

国内実態調査報告書

テーマ : コンテナ・ターミナルおよび大災害のリスクマネジメント実態調査
ゼミ名 : 石坂 元一ゼミ
調査日 : 2019年9月11日(水)～9月14日(土)
調査先 : 博多ふ頭株式会社, 香椎パークポート・コンテナ・ターミナル,
熊本城周辺, 雲仙岳災害記念館
授業科目名 : 演習 I
参加学生数 : 3人(3年生)

調査の趣旨(目的)

コンテナ・ターミナル事業と大災害のリスクマネジメントに関する実態調査を主な目的とする。

調査結果

初日には、まず博多ふ頭株式会社を訪れ、コンテナ事業部の新原様より、物流拠点としての博多港、とくにコンテナ・ターミナルの事業概況・今後の戦略・港湾リスクマネジメントについてご説明頂いた。その後、一般には立入禁止とされる区域内で実際のコンテナ積卸しを見学した。二日目には、熊本城周辺を訪れ、平成28年熊本地震の爪痕と復興の様子を見て回った。三日目には、雲仙普賢岳災害記念館を訪れ、過去の歴史や平成はじめの被災状況に触れた。

